

令和元年国立市議会第2回定例会

行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第2回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、ルッカ市との交流についてですが、平成30年（2018年）11月に訪問した際のルッカ市での会談を受け、5月20日にアレッサンドロ・タンベッリーニ市長ほか3名の皆様が国立市をご訪問されました。

滞在期間中は、大学通りをはじめ、旧国立駅舎や一橋大学、谷保天満宮など市内の名所をご覧いただいたほか、ルッカ市は「オペラの王」プッチーニを生んだ音楽のまちであることから、国立音楽大学附属高等学校も訪問され、市内の視察によりルッカ市の方々に国立市についてのご理解を深めていただきました。

その後、改めて双方の交流を深めていくことを確認する証として、交流促進に向けた協定の締結を目指すこととする覚書に署名をしました。

それでは、3月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、政策経営部関係です。

TOKYOレインボープライド2019についてですが、4月28日、29日に代々木公園にて開催されたイベントに国立市としてブースを出展しました。2日間で約1,200名の方にブースにご来場いただき、多様な性が認め合えるまちや学校について来場者と意見交換を行ったほか、アウティングやLGBT施策に関して行政に望む事などのアンケート調査を行いました。今後はいただきましたご意見を参考に施策の充実を図ってまいります。

次に、行政管理部関係です。

損害賠償請求事件についてですが、職員の行為によりプライバシー権の一種である自己情報コントロール権を侵害されたとして、3月8日に市に慰謝料等の支払いを求める訴訟が提起されました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、三市二署合同水防訓練についてですが、5月19日に多摩川河川敷公園グラウンドにおいて、立川消防署・昭島消防署の2署、国立市・立川市・昭島市の3市及び各市の消防団により、関係事業者や市民団体等の協力を得て、合同で水防訓練を実施しました。台風の接近に伴い、大雨・洪水警報が発表され、一部に被害が発生しはじめているという想定で、各種の水防工法や水没車両からの救助救出訓練など、実践的な演習を展開しました。ご参加いただきました市民の皆様並びに議員の皆様には厚く御礼を申し上げます。

次に、消防団第5分団消防器具置場及び消防ポンプ車についてですが、3月15日に新車両が納車されるとともに、3月28日には新しい器具置場が完成しました。5月26日に関係者並びに議員の皆様のご出席をいただき、器具置場の引き渡し式及び新車両のお披露目を行いました。

新しい器具置場を拠点に、火災現場での消火活動などにおいて新しいポンプ車両の特性を生かした迅速な対応が図れるよう、消防力を強化しました。

次に、大型連休期間中の窓口の開設についてですが、市民サービスの利便性向上のため、市民課において臨時窓口を開

設しました。4月27日は133件、5月4日午前中は74件の窓口利用がありました。また、改元初日の5月1日には、25組の婚姻届の提出がありました。

次に、健康福祉部関係です。

国立市地域医療計画についてですが、3月に市独自の計画として策定しました。3月9日には、くにたち市民芸術小ホールにて本計画に示す方向性のテーマの1つである「看取り」について、市民や医師にご登壇いただいてシンポジウムを開催し、現状の課題や今後の在宅医療のあり方について144名の参加者と共有することができました。

次に、子ども家庭部関係です。

待機児童対策の取り組みについてですが、地域住民の皆様の御理解、御協力をいただき、4月に「国立クムクム保育園」が開園しました。また、認証保育所であった「さくらっこ保育園」が認可保育園に移行しました。

これらの取り組みにより、保育定員が拡充されましたが、平成31年（2019年）4月1日現在の待機児童数は、旧定義で98名、新定義で46名となり、待機児童ゼロには至っておりません。引き続き待機児童対策に取り組んでまいります。

なお、詳細につきましては、本定例会中の福祉保険委員会に報告させていただきます。

次に、学童保育所における受け入れ学年の拡大についてですが、4月から中央・矢川・西の3学童保育所においても4年生から6年生までの受け入れをスタートしました。これにより、市内すべての学童保育所において、要件を満たすすべての小学生が学童保育所で放課後を過ごすことができるようになりました。

次に、大型連休期間中の保育ニーズ等への対応についてですが、なかよし保育園において4月30日及び5月2日に私立保育園の協力を得て特別一時保育を実施し、延べ21名のお子さんの利用がありました。

また、児童館及び学童では、4月30日及び5月2日に3館を開館し、児童館は89名、学童は45名の利用がありました。5月2日には子ども家庭支援センターも開所し、子育てひろばをご利用いただきました。

次に、幼児教育推進プロジェクト子育てひろば「ここすき！」についてですが、これまでの中央児童館に加え、本町

学童をひろばとして開催しております。中央児童館は5月10日から、本町学童は5月9日からクラスを開設し、各クラスとも10組の親子にご参加いただいております。

次に、幼稚園フェアの開催についてですが、保護者の幼児教育への理解と入園希望者の拡大を目的として、全2回のうち、第1回目を6月1日に福社会館において実施しました。

当日は、70世帯を超えるご家族が来場され、各幼稚園や認定こども園の皆様が、パネルによる写真展示やパンフレットなどを活用して、保護者の方々の様々な質問等にお答えいただきました。

次に、「子育て応援寄付付き自動販売機」の設置についてですが、西都ヤクルト販売株式会社との包括連携協定に基づく共同事業の一環として、4月16日に子ども家庭支援センターに設置しました。いただきました寄付金は、子育て世帯の皆様のご意見を伺いながら活用してまいります。

次に、生活環境部関係です。

f - B i z モデルにおける中小企業支援のあり方についてですが、3月18日に市役所会議室において、静岡県富士市に

ある産業支援センター、通称 f - B i z のセンター長、小出宗昭氏をお招きして講演会を実施しました。当日は市内事業者を中心に約100名のご参加をいただき、f - B i z モデルへの関心の高さをうかがうことができました。

次に、第42回くにたちさくらフェスティバルについてですが、谷保第三公園において、4月6日から7日にかけて開催されました。当日は、はしご車やミニS L の試乗体験、各種団体による出店や企画のほか、特設舞台では市内ダンスチームによるダンスなどが披露され、延べ約1万人の来場者がありました。

次に、L I N K くにたち2019についてですが、5月12日に大学通りでのスポーツ参加・体験イベントとして、3時間耐久レーマラソンやわんぱく相撲、各種スポーツ体験コーナー等を実施しました。特設舞台では、市内ダンスチームによるダンスコンテストや、市内の私立中学・高校・大学にご協力いただき、合唱やダンス披露なども行われました。

また、商工会青年部による市内商店の出店ゾーンなどもあり、市民の方はもとより、市外からも多くの方が訪れ、約1万人の来場者がありました。

次に、やさしい日本語ワークショップの実施についてですが、3月9日に外国籍市民懇談会として、外国人にもわかりやすいように考案された「やさしい日本語」を用いて、市報記事を「やさしい日本語」に書き換えるワークショップを行いました。当日は32名のご参加をいただき、このツールの活用についてご意見をいただきました。

次に、「里山フェスタ」についてですが、3月31日に里人会議の企画のもと、城山の自然を知り学び、そして思いきり遊んで楽しめるイベントとして開催しました。

当日は天候にも恵まれ、ホウレンソウの収穫体験や七草摘みの体験をはじめ、今回新たに取り入れた樹木の伐採体験など、自然に触れ合う様々なイベントを通じて、多くの家族連れの方々に春の訪れを感じる1日を楽しんでいただきました。

次に、都市整備部関係です。

コミュニティサイクル事業についてですが、民間事業者と協定を締結して市がサイクルポート用地を提供することにより、4月30日から事業を開始しました。現在、市内12か所にサイクルポートが設置され、32台の電動アシスト付き自転車

で運用しています。今後、実施状況を検証しながら随時サイクルレポート及び自転車台数の拡充を図ってまいります。

次に、旧国立駅舎再築事業についてですが、平成30年（2018年）12月に引き続き、再築工事の現場見学会を5月18日に行いました。約200名の方にご参加いただき、工事現場と旧国立駅舎に関する展示物の見学を行いました。令和2年（2020年）の完成に向けて、賑わいとともに期待の高まる意義のある会となりました。

次に、教育委員会関係です。

第二小学校の建替えについてですが、第二小学校改築マスタープラン連絡協議会から協議検討結果の報告を受け、改築の基本構想、基本計画にあたる「国立第二小学校改築マスタープラン（案）」を策定しました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、新給食センターの整備についてですが、PFI導入可能性調査の結果を踏まえ、施設整備や事業手法、運営等に関する方針案を「新学校給食センター整備事業方針（案）」と

して策定しました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、オリンピック・パラリンピック機運醸成講演会についてですが、3月29日にくにたち市民芸術小ホールにて、平昌オリンピックのスピードスケート競技で金銀銅の3つのメダルを獲得した高木美帆選手をお迎えして開催しました。スポーツライターの青島健太氏との対談による講演会は、会場が満員となるほどの大盛況となりました。

次に、図書館の相互利用についてですが、国立市図書館と日野市図書館の相互利用に係る協定を3月27日に締結し、5月22日から相互利用を開始しました。これにより、本市に隣接する国分寺、府中、立川、日野の全4市において図書等の利用ができることとなりました。

終わりに、本定例会には、令和元年度国立市一般会計補正予算案等7議案、報告事項5件を提出させていただいております。また、人事案件につきましては、調整がつきしだい追加提出させていただきますので、よろしくご審議いただきます

ようお願い申し上げます、行政報告といたします。

令和元年（2019年）6月5日

国立市長 永見 理夫